

## 県外派遣報告書

審判員名	奥沢 麻衣		所属	高体連
大会名	Young Officials' Camp 2015			
期間	平成27年8月14日(金)～16日(日)			
会場	スポーツ総合センター、上尾運動公園体育館			
スケジュール				
期 日	内 容		場 所	
8月14日(金)	実技・講義		スポーツ総合センター	
8月15日(土)	実技・講義		上尾運動公園体育館・スポーツ総合センター	
8月16日(日)	実技		上尾運動公園体育館	
会議 講義 内容				
<p>野田 拓司氏による「よりよいプレゼンテーションの基本 体幹をつくるトレーニング・アジリティトレーニング」というトレーニングをしました。良い姿勢で走ることや持久力をつけることで、1ゲーム走り切ることができ、またまわり込み静止して判定することができることに繋がることを指導いただいた。</p> <p>Mr.Carl Jungebrand氏の講義では、レフリーとしての夢・目標、フィジカルトレーニングマニュアル、FIBAのレフリーの生活、見栄え、レフリーは分析・考えることが大切であること、レフリーテクニックについて指導していただいた。</p> <p>加藤 誉樹氏による「YOCから世界へ」では、加藤氏が今まで取り組んできたこと、今の自分があるのは周りの方の支えや環境があったからであること等の話を中心に指導していただいた。</p> <p>平野 彰夫氏による「ルール・マニュアル」では、シリンダーを中心とした講義をしていただき、映像を使って良いディフェンス・悪いディフェンスかを見極め方を指導していただいた。</p>				
実技				
担当試合	期 日	8月15日(土)	男子 女子	
	対戦カード	草加 VS 柏井	主審	(副審)
	相手審判	前田 愛 氏 (福岡)		
ミーティング内容		主任 増渕 泰久 氏		
<p>プレスディフェンスが起きたりするゲームであったが、相手レフリーと協力して見る事ができた。講評では、リードレフリーでプレーを見ている際、後ろに下がりすぎて見てしまうことがあり、下がりがすぎるとエリア6へ行くことが遅くなってしまうことを反省でいただいた。また、リードレフリーの動きでレイアップシュートの際、レイアップシュートしか起きない場合は受けに行くが、合わせ等がある場合は受けには行かず外に少しずれてみるようにすることを反省でいただいた。リードレフリーの動きでリバウンドの際、ゴール下に入る癖をつけると見えないものが出てきてしまうため、少し外にずれてリバウンドに何人参加しているかを見るという事を反省でいただいた。プレーを見ている際の見栄えを意識する為に少し拳に力を入れるといいと反省をいただいた。</p>				

実技			
担当試合	期 日	8月16日(日)	男子 女子
	対戦カード	小山台 VS 春日部	主審 <b>副審</b>
	相手審判	松浦 拓未 氏 (東京)	
ミーティング内容		主任 平原 勇次 氏	
<p>昨日反省でいただいたリードの動きとプレーを見ている際の見栄えを意識することを目標にしてゲームに入りました。講評では、速攻時のニューリードに入る際、左からのドライブからレイアップシュートまたはジャンプシュートに対してエリア6まで走り切って判定することを反省でいただきました。</p>			
全体の感想			
<p>今回YOCに参加させていただき、自分自身に足りないことを見直す良い機会になりました。尚、全国から集まった同世代の仲間から多くの刺激を与えてもらいました。様々な言葉が印象にありますが、加藤氏の講義の中で出た「当たり前なことを、馬鹿にしないで、ちゃんとする」の頭文字をまとめた「ABC」という言葉にはとても感銘を受け、自分自身を見直してこの言葉を胸に秘めながらこれからの審判活動に活かしていこうと思いました。今回このような貴重な機会をくださいました日本協会の皆様、埼玉県協会の皆様にご場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。</p>			